

# 安寿

# アプローチ用手すり 支柱アンカー固定式R 施工説明書

- このたびはアプローチ用手すり 支柱アンカー固定式Rをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- 施工前にこの施工説明書をよくお読み頂き、安全に正しく施工されるようお願いいたします。
- 取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
- 注意** 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

- ❗ 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。
- 🚫 してはいけない「禁止」内容を説明しています。

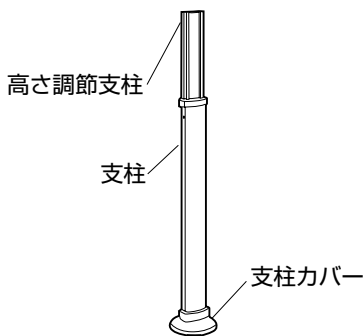
### 警告

🚫	改造や分解をしないこと けがや破損の原因になります。	🚫	転倒防止用ガードレールや防護柵、ベランダの柵、窓格子などや断崖地、転落の恐れのある場所などで使用しないこと 重大事故につながる恐れがあります。
🚫	一般住宅に取り付ける歩行補助手すり以外では使用しないこと 重大事故につながる恐れがあります。		
			取り付けは必ず指定寸法に従うこと 手すりが破損し、けがの原因になります。

### 注意

❗	取り付けは必ず取付工事店が行なうこと 取り付けが不安定となり、けがの原因になります。	❗	製品の取り付け後に、ぐらつきやガタつきが無く確実に固定されているか確認すること 手すりが外れたりして、けがの原因になります。
	必ず同梱の固定金具を使うこと 取り付けが不安定となり、けがの原因になります。		アンカーボルトを取り付ける穴の周囲に必ずシーリング剤を塗布すること 手すりが外れたり、取り付け面が壊れたりして、けがの原因になります。
	必ず強度を確保できる地面に取り付けること 手すりが外れたり、取り付け面が壊れたりして、けがの原因になります。		製品に強い応力が加わった状態で無理に取り付けないこと 手すりが折れたり、外れたりしてけがの原因になります。
	ガス・水道メーター及びガス管、水道管の位置を確認して施工すること 施工に支障のある場合は、手すりの位置をずらすか、ガス、水道メーター及びガス管・水道管の移設を行なってください。		埋め込み設置の場合は、養生期間を十分にとり、期間中は重い物をのせたり、手すりをゆすったりしないこと 手すりが外れたり、取り付け面が壊れたりして、けがの原因になります。

## 各部のなまえ

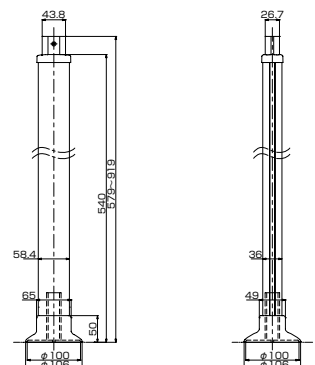


項目	部品名	材質
構成部品	高さ調節支柱	アルミニウム
	支柱	
	支柱カバー	ポリプロピレン
	ねじ類	ステンレス
重量	1.8kg	

- ◇付属品
- ・十字穴付き皿タッピンねじ（高さ固定用）4×16mm 2本
  - ・六角穴付き止めねじ（高さ調節用）M4×8mm 1本
  - ・アンカーボルト φ8×50mm 4本
  - ・六角レンチ（高さ調節用） 1本

### 商品寸法図

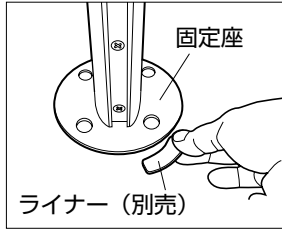
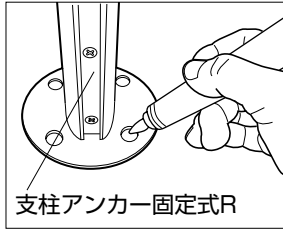
単位：mm



# 取り付けかた

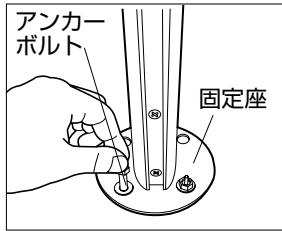
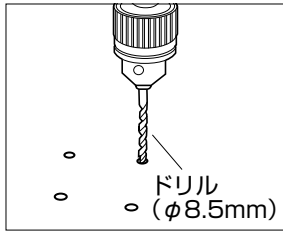
## 支柱の設置方法

①



- ① 支柱アンカー固定式Rを設置する場所を決め、アンカーボルトを差し込むための穴位置に印を付けます。(4ヶ所)  
 ※支柱が垂直に設置できない場合は、別売のライナー(厚み0.5mm、1mm)を固定座に差し込んで角度の調節を行ってください。

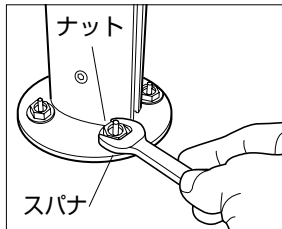
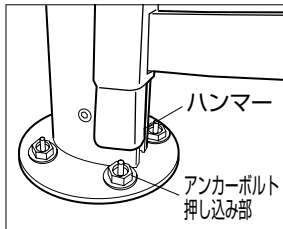
②



- ② ドリル(ドリル径φ8.5mm)で深さ55mm以上の穴をあけ、穴の中に溜まっているコンクリートの粉をダストポンプで取り除き、アンカーボルトを取り付ける穴の周囲にシーリング材を塗布し、支柱を穴に合わせて仮設置後、固定座の上から付属のアンカーボルトを差し込みます。

- ③ アンカーボルトの押し込み部を充分打ち込み、最後にスパナでナットを締め付け固定します。

③

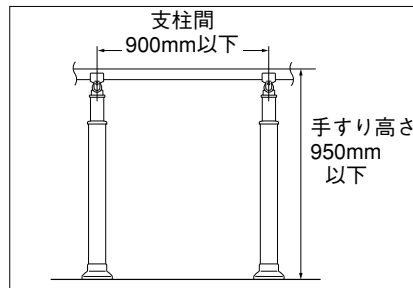


**注意**  
 下穴は指定の深さ、大きさであけること(φ8.5mm、深さ55mm以上)  
 支柱が倒れたりし、けがの原因になります。  
 支柱が垂直になっているか必ず確認すること  
 手ずりが外れたりして、けがの原因になります。

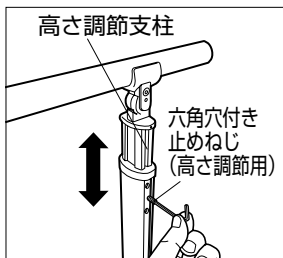


**警告**  
 取り付けは必ず指定寸法に従うこと  
 手ずりが破損し、けがの原因になります。

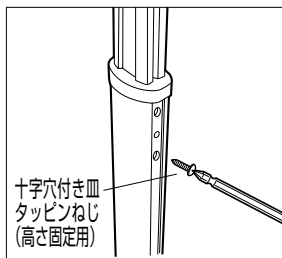
### 取り付け指定寸法



①



②



### 手すり高さ調節方法

- ① 高さ調節支柱をスライドさせ手すりの高さを調節し、支柱側面についている六角穴付き止めねじ(高さ調節用)を付属の六角レンチで締め付け、高さ調節支柱を仮固定します。

- ② 十字穴付き皿タッピンねじ(高さ調節固定用)で高さ調節支柱を固定します。(2ヶ所)

- ③ 最後に長さを調節した支柱側面カバーを、支柱に取り付けます。

③

